

プリンタの設置から印刷できるようにするまでの準備について説明しています。ご使用前に必ずお読みください。必ず『操作ガイド』の「安全にお使いいただくために」をご覧ください。記載されている注意事項をお守りください。ご覧にならずに作業をした場合、思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

## 始める前に...

まだプリンタとコンピュータを接続しないでください。

裏面に、プリンタドライバのインストールについて説明があります。インストールの途中で、プリンタをコンピュータに接続する手順があります。このときまでは、コンピュータに接続しないでください。

### Windows 95をご使用の方へ

Windows 95では、USBインタフェースをご使用になれません。赤外線通信（IrDA）で接続してご使用ください。プリンタドライバのインストールの際には裏面の説明をご確認の上、赤外線通信の設定を行ってください。

次のときは、USBケーブルの抜き差しをしないでください。

- ・プリンタドライバがまだインストールされていないとき
- ・プリンタドライバのインストール中
- ・コンピュータの電源を入れて、Windows 98、Windows 2000が起動する途中
- ・プリンタが印刷中

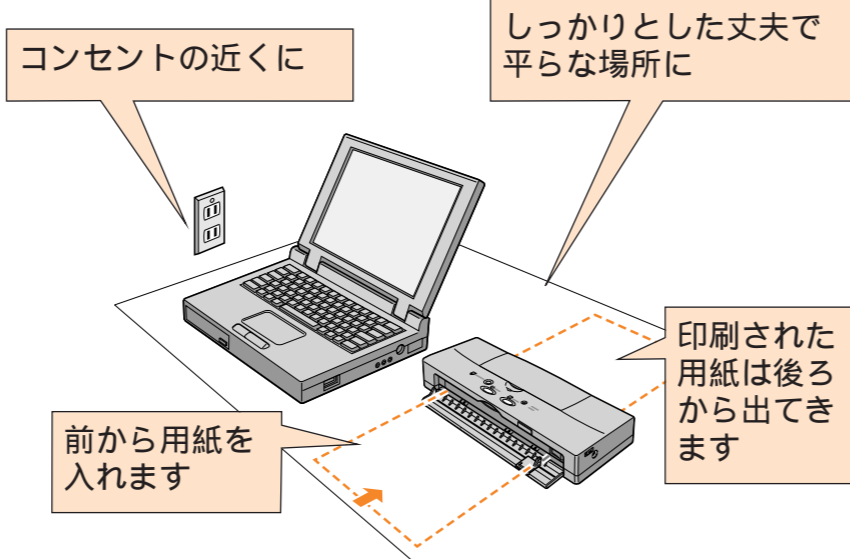
前述のような条件のときケーブルを抜き差しすると、Windows 98、Windows 2000やプリンタが正しく動作しなくなる場合があります。

このほかにも、USBインタフェースをお使いになるときにご注意ください。『かんたんスタートガイド』で準備作業が終わったら、『操作ガイド』の「USBインタフェース接続時の注意」を必ずご覧ください。

### IS Scanソフトウェアのインストールについて

インストールの方法については、『操作ガイド』の「カラーイメージスキャナカートリッジ IS-12の使いかた」をご覧ください。

## 1 プリンタの置き場所を決める



## 2 バッテリを取り付ける

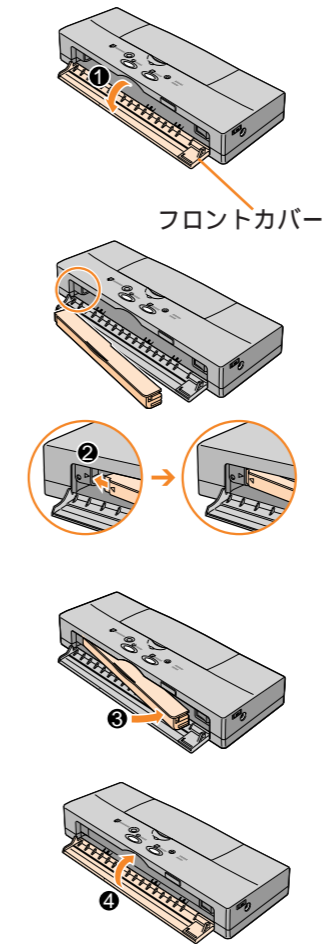
① フロントカバーを開く。

② プリンタの▷マークにバッテリーの◁マークを合わせて、左側からプリンタの差込口に差し込む。

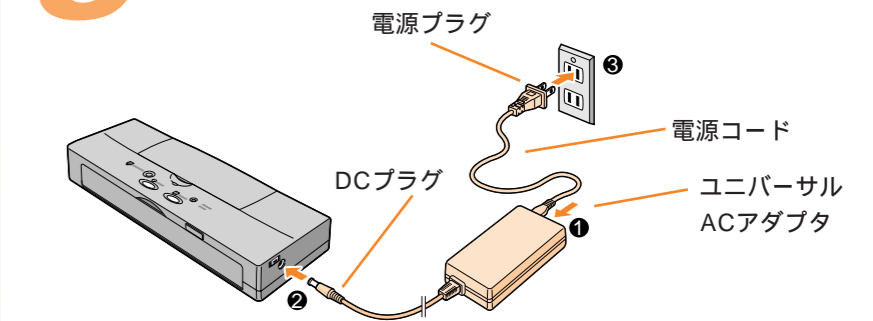
③ バッテリのもう一方の側をプリンタに入れて、カチッというまで押す。

④ フロントカバーを閉じる。

・バッテリーは必ず取り付けてください。取り付けていないとエラーとなり、プリンタは動作しません。



## 3 電源に接続する



① 電源コードをユニバーサルACアダプタに差し込む。

② DCプラグをプリンタに差し込む。

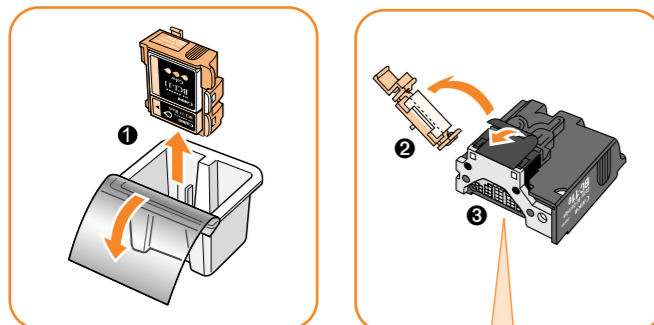
③ 電源プラグをコンセントに差し込む。  
チャージ/エラーランプが緑色に点灯し、バッテリーの充電が始まります。

### ユニバーサルACアダプタについて

- ・国内でお使いになる場合は、AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。
- ・海外でお使いになる場合は、その国の安全規格に準拠したAD-360U用の電源コードが必要になります。

**禁止** ・エアコンなどとコンセントを共用しないでください。

## 4 B Jカートリッジを開封する



この部分（プリントヘッドおよび電極部）にさわらないようにしてください。

① カラーB Jカートリッジ BC-11eをパッケージから取り出す。

② オレンジ色の保護キャップを取り外す。

③ オレンジ色の保護テープをはがす。

**禁止** ・一度取り外した保護キャップと保護テープは再装着できません。

・一度保護キャップと保護テープを外したB Jカートリッジを使わない場合は、保管箱に入れてください。  
・保護キャップや保護テープで保護されていた部分に触れたり、その面を下にして置いたりしないでください。

## 5 B Jカートリッジを取り付ける

① ロックスイッチが◁（オフの位置）になっていることを確認する。

ロックスイッチが▷（オンの位置）になっていると、電源が入りません。

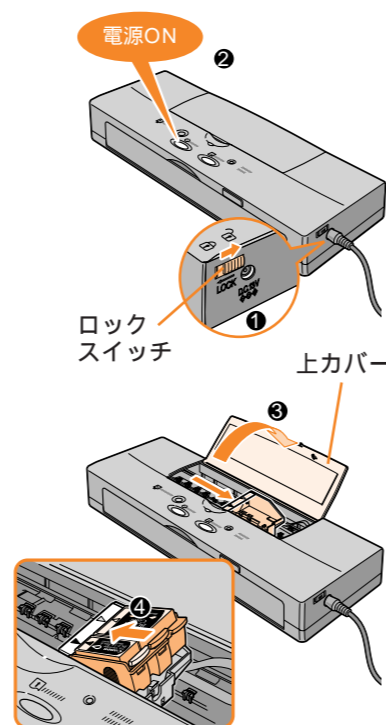
② 電源ボタンを押して電源を入れる。

カートリッジホルダが中央に移動します。

電源を入れるとブザーが3回鳴りますが、故障ではありません。

③ 上カバーを開く。

④ B Jカートリッジの◁マークをカートリッジホルダの▷マークに合わせて、斜めに差し込む。

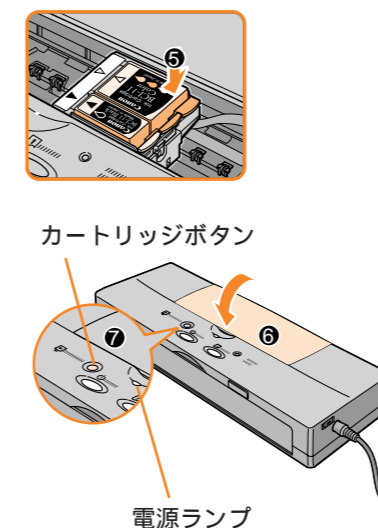


⑤ 右端をカチッというまで上から押す。

⑥ 上カバーを閉じる。

⑦ カートリッジボタンを押す。

カートリッジホルダが左に移動し、初期動作が約1分続きます。初期動作が終わると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。



## 用紙のセットについて

- ・用紙は1枚ずつ手差しでセットしてください。
- ・用紙のセットは、裏面の手順8までの操作が終わった後に行ってください。

① フロントカバーを開く。

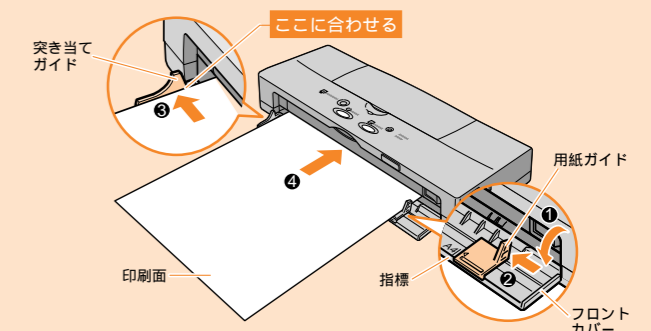
② 用紙ガイドを希望の用紙サイズの指標に合わせる。

③ 印刷する面を上にして、フロントカバーの左の突き当てガイドに用紙を沿わせる。

④ プリンタの奥に突き当たるまで（約5cm）用紙をまっすぐに挿入する。

用紙を軽く押しつけたままにしておくと、約2秒後に用紙が自動的に引き込まれます。

・用紙のセットがうまくいかないときは、『操作ガイド』の「トラブルクリニック」をご覧ください。



次はWindowsプリンタドライバのインストールです。



裏面に続きます

## インストールの前に

同梱されているプリンタドライバ/リファレンスガイド (CD-ROM) を用意してください。



まだUSBケーブルは接続しないでください。

Windows 2000にインストールをする場合は、Administratorsのグループとしてログオンする必要があります。

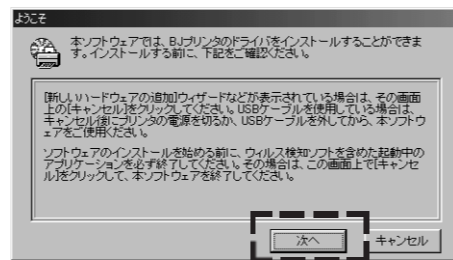
# 6 プリンタドライバをインストールする

1 コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動する。

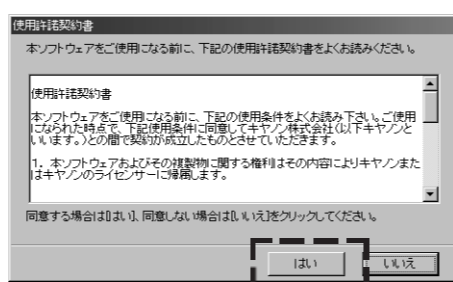
2 プリンタドライバ/リファレンスガイド (CD-ROM) をコンピュータのCD-ROMドライブにセットする。

しばらくすると、プログラムが自動的に起動します。自動的に起動しない場合は、Windowsの画面 (デスクトップ) 左上にある [マイコンピュータ] をダブルクリックし、開いたウィンドウの中にあるCD-ROMのアイコンをダブルクリックします。

3 右の画面のインストールの際の注意事項を読んで、インストールを続ける場合は [次へ] をクリックする。



4 使用許諾契約書の内容を読んで、同意する場合は [はい] をクリックする。

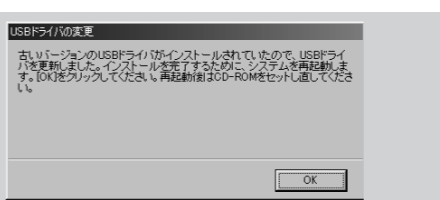


5 [ソフトウェアのインストール] をクリックする。

Windows 98をお使いの場合、コンピュータにUSBドライバがインストールされていないときやバージョンが古いときは、自動的にUSBドライバがインストールされます。



右の画面が表示されたら、コンピュータを再起動してください。コンピュータの再起動後、CD-ROMをセットし直し、手順5からインストールを続けてください。



6 [プリンタドライバ] のボタンが赤く点灯しているのを確認して、[スタート] をクリックする。

別売のカラーイメージスキャナカートリッジ IS-12用スキャナドライバを同時にインストールすることができます。[IS Scan ソフトウェア] のボタンをクリックし、ボタンを赤く点灯させてください。

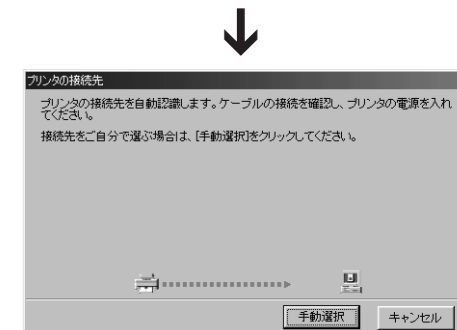


プリンタドライバインストール後にスキャナドライバをインストールすることもできます。インストールの方法については、『操作ガイド』の「カラーイメージスキャナカートリッジ IS-12の使いかた」をご覧ください。



右の画面が表示されたら、手順7へ進んでください。

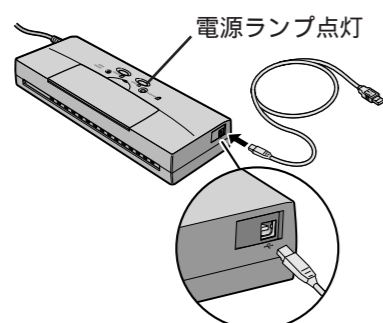
Windows 95をご使用の場合やWindows 98、Windows 2000で赤外線通信を行う場合は、「赤外線通信を行うときは」へ進んでください。



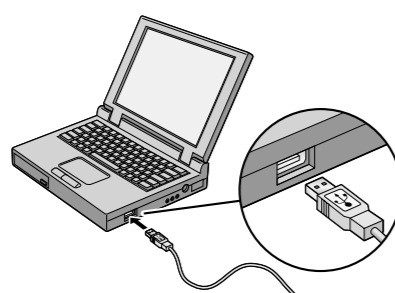
# 7 プリンタとコンピュータを接続する

プリンタの電源が入っていることを確認してください。万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。

1 USBケーブルのコネクタの形状を確認し、正方形に近い形の方をプリンタのUSBケーブル接続部に接続する。



2 USBケーブルのコネクタのうち、平たい形状の方をコンピュータのUSBポートに接続する。

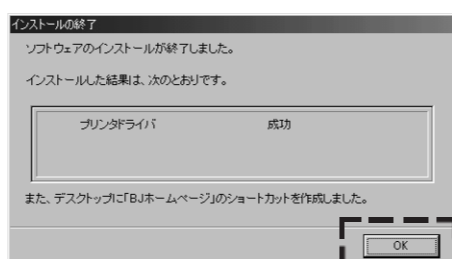


USBポートが2つある場合は、どちらのポートに付いても構いません。

# 8 インストールを終了する

1 右の画面が表示されるのを待ち、[OK] をクリックする。

お使いの環境によっては、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。[はい] をクリックすると、コンピュータが再起動し、インストールが終了します。



2 [終了] をクリックする。

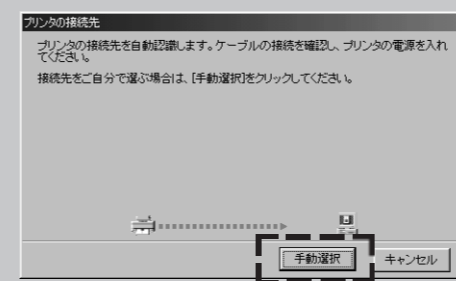
プリンタドライバの設定画面からノズルチェックパターンを印刷して、プリンタドライバが正しくインストールされたか確認してください。印刷のしかたについては『Windowsドライバガイド』をご覧ください (9,57ページ)。



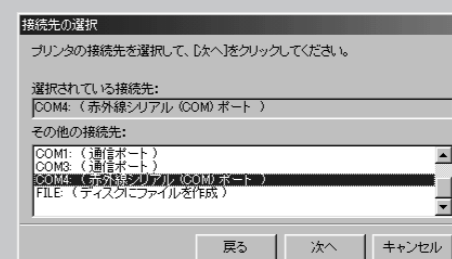
# 赤外線通信を行うときは

赤外線通信で印刷をする場合は、手順7でUSBケーブルを接続する代わりに以下の手順を行ってください。

1 [自動選択] をクリックする。



2 [赤外線シリアル] をクリックする。



3 [次へ] をクリックする。

以降の操作は、手順8と同様です。赤外線通信の詳細については、『操作ガイド』の「赤外線通信を行うには」をご覧ください。

Windows 2000の場合は、[IR ローカルポート] をクリックします。「その他の接続先:」に表示されるポートの種類は、お使いのコンピュータによって異なります。赤外線ポート (COM4など) が表示されない場合、お使いのコンピュータが赤外線通信可能な状態になっているか確認してください。

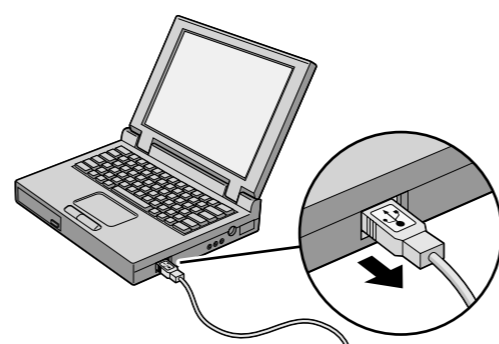
これでプリンタの準備作業は終わりです。印刷のしかたについては『操作ガイド』、『Windowsドライバガイド』をご覧ください。USBインターフェースでは、コンピュータやプリンタの電源が入っている間でも、USBケーブルを抜き差しすることができます。

## インストール中に以下のような画面 (「新しいハードウェアの追加ウィザード」) が表示されたら



1 [キャンセル] をクリックする。

2 コンピュータに接続されているUSBケーブルのコネクタを抜く。



3 手順6の2から、順番に操作を行う。

## インストールの途中で先に進めなくなったら

1 [キャンセル] をクリックしてインストールを中止する。

2 [終了] をクリックする。



3 USBケーブルがコンピュータに接続されていないことを確認する。

4 プリンタドライバ/リファレンスガイド (CD-ROM) をコンピュータから取り除く。  
5 手順6の2から、順番に操作を行う。

この操作を行ってもインストールの途中で先に進めなくなる場合は、『操作ガイド』の「トラブルシューティング プリンタドライバがインストールできない」をご覧ください。